

## 令和7年度 大阪府充実強化研究会の取組結果〔女性〕

## 1. 取組の方向性

「女性消防団員の活動の見える化を通じ、「活動の輪」を広げ、加入促進を図る」

⇒「女性消防団」についての認知度向上・理解促進を目指す取り組みを通じて『理解者を増やす。仲間を増やす。』

## 2. 取組結果について

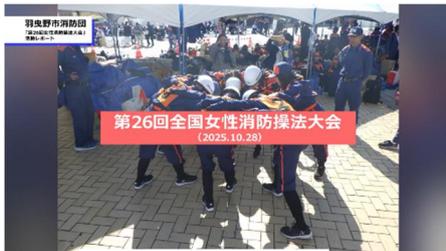
(1)「大阪府消防団充実強化シンポジウム おおきに大阪 消防団応援の店キックオフイベント」で以下の取組みを行った。

## 第1部 事例発表

府民への女性消防団の理解促進

⇒「全国女性消防操法大会」紹介映像の報告

「全国女性消防操法大会 活動レポート」の動画に合わせて、活動内容を紹介し、「女性消防団」の活動について、理解促進を図った。(3団による発表)



羽曳野市消防団



岬町消防団



交野市消防団

府民への防災啓発・教育活動

⇒「防災教育動画」活用方法の周知（映像を使用したデモンストレーション）

動画の上映に加え、動画の上映前の導入部分と、動画を上映した後の振り返り・まとめの一連の流れを発表し、昨年度制作した防災教育動画を用いて啓発活動を行うための手法を学んだ。(2団による発表)

泉大津市消防団発表 使用作品：おづみんと愉快的な仲間たちのお約束(泉大津市消防団)

高石市消防団発表 使用作品：つぶたんそのときどうする！？(羽曳野市消防団)



泉大津市消防団作品



羽曳野市消防団作品

## 第2部 基調講演（女性消防団員研修会）

## ⇒情報発信をテーマとした講演

女性消防団員研修会として、情報発信による広報活動活性化をテーマとした講演を実施した。

演題：「カミゴウ消防団式 応援団を増やす！魅力を伝える情報発信」

講師：加藤 達也氏（神奈川県海老名市消防団第5分団 元分団長）



（参考）イベントの満足度（アンケート結果 回答者 99 名：2/12 時点）

「全国女性消防操法大会」紹介映像の報告

非常に満足、満足（84%）、ふつう（15%）、やや不満（1%）、不満（0%）

「防災教育動画」活用方法の周知

非常に満足、満足（90%）、ふつう（10%）、やや不満（0%）、不満（0%）

「基調講演」

非常に満足、満足（94%）、ふつう（6%）、やや不満（0%）、不満（0%）

## （2）活動の充実・スキルアップの後方支援

## ①防災関連講座等の情報提供（自主学習の支援）

## ⇒ウェブサイトの開設

防災等関連の資格講座、講習会等の情報を調べるためのウェブサイトを開設予定。併せて、啓発動画や防災啓発 DVD 等貸出等、活動に役立つサイトのリンク集を掲載予定。

## ◎講習会・イベント等の開催情報（例）

（日本赤十字社 大阪府支部）講習会について

<https://www.jrc.or.jp/chapter/osaka/study/>

（TEAM防災ジャパン）防災関連イベント一覧

<https://bosaijapan.jp/event/>

## ◎防災教育・啓発に役立つサイト（例）

（大阪府危機管理室）防災啓発 DVD 等の貸出

[https://www.pref.osaka.lg.jp/o020080/kikikanri/bousaiportal\\_hp/bousaidvd.html](https://www.pref.osaka.lg.jp/o020080/kikikanri/bousaiportal_hp/bousaidvd.html)

（国土交通省）防災学習ポータルサイト※こども向けページ

<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/education/>

（総務省消防庁）防災・危機管理 e カレッジ ※こども向け

<https://www.fdma.go.jp/relocation/e-college/index.html>

## 令和7年度における取組まとめ[女性]

女性の取組みについて、消防団充実強化シンポジウムで、事例発表をすることにより活動の見える化を行った。また、本シンポジウムで防災教育動画における少人数での啓発手法を学ぶことで、活動の輪を広げることに注力した。これらの取組みにより加入促進が図られるよう努めた。